



成された新市建設計画の基本方針の中で、まちづくりの基本目標が「六郷満山の歴史・文化遺産を要として、ひと、こころがひとつになって、扇のように世界に広がるまちをめざして」となっておりますように、まさに議員の皆様をはじめ、市民の方々の心がひとつになって、国東市の将来に希望が持てるような、ひとづくり、まちづくりを推進してまいります。

行財政改革関係では、昨年度策定しました「国東市集中改革プラン」の実行によりまして、約2億5千万円を超える効果実績を上げましたが、依然、市の財政状況は厳しく、本年度から2カ年間にわたり、集中改革プランに上乘せる形で、「国東市緊急行財政改革プラン」を策定し、その確実な実行に向けて全力で取り組んでまいります。主な内容としては、定員管理の適正化として、早期の退職勧奨及び一般職の2年間にわたる原則不補充を実施いたします。その効果額3億4千万円を見込んでおります。人件費関係では、市長給料の10%カットを15%に、副市長・教育長給料の5%カットを10%に引き上げるのをはじめ、職員の給料については、5%カットを現在実施中ですが、今年度は更に手当で関係も削減することとし、通勤手当や時間外手当の見直し、出張旅費の見直しなどで、2年間で3億7千万円の効果額をめざし、職員一丸となって行財政改革を推進します。

老人福祉施設等の民営化についても、具体的な検討に入ります。今後2年間での目標効果総額を12億4千7百万円以上とし、集中改革プランで掲げた目標額に2億7千万円以上を上乘せして行財政改革に積極的に取り組んでまいります。

今後、市民病院の改修計画や、広域事務組合によるごみ処理施設の建設等大規模事業が想定されておりますが、継続しての投資的経費の抑制を図り、長期的な観点から公債費を削減し、財政状況の改善に努めてまいりたいと考えております。

最後になりますが、私自身職員の先頭に立ち、全力で行財政の健全化と、以上申し上げました施策を推進していくことをお誓い申し上げるとともに、市民の皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます、施策方針のご報告といたします。